

すべてのこどもを しあわせに

(児童福祉週間)

5月は、子どもの月

子ども——輝かしい未来と無限の可能性をたたえた“明日への希望”です。

この子どもたちが、心身ともに健やかに成長するためには、これにふさわしい社会環境と豊かな愛情が大切だと思います。

広報

くわんぐる

かわぐ

No. 59

人口の動き	
総人口	9,997 人
男	4,489 人
女	5,508 人
世帯数	2,302 戸
転入	99 人
転出	106 人

(3月末住民登録人口より)



快適な環境づくりはみんなの願いです。

豊かな情操 明るい町づくりに。

48年度
予算きまる

総額 8億1,653万円

一般会計	5億5,753万3,000円
特別会計	1億 324万2,000円
公債企業永道会計	1億5,576万3,000円

まず四十八年度の予算編成にあたっての基本方針としては、国の予算においても「産業優先」から「福祉優先」へと志向を示しております。
本町においても、町民福祉の向上と都市化に伴う行政水準の高度化が要求されて、これにこたえるよう上位計画との関連を保ちつゝ町の基本構想に基づいて、計画的に処理する町政を推進していく方針になっています。
予算編成にあたっては、いまの経済情勢を勘案し、財源の適正化と効率的な予算の配分に意が注がれました。

そして、本年度も「人づくり、道づくり、ものづくり」に打ちたて「豊かな情操、明るい町づくり」を目標に取り組まれ、具体的には生活環境の整備、社会福祉の充実、産業基盤の整備ならびに道路網の整備、それに教育の振興を重要施策として、健全財政を保ちつつ、積極的な年間総合予算として編成されました。

そして、生活様式の多様化に伴う廃棄物の問題については、前年度よりこれに関する条例を制定しゴミのない明るい町づくりをおし進めてきました。

本年度もよりよい自然環境のな

第一回定例町議会は、三月二十二日から開かれ、昭和四十八年度予算を中心に十七案件について審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。
本年度の予算内容は「豊かな情操、明るい町づくり」を目標に、今年の経済情勢を勘案し、財源の適正な確保と効率的な予算の配分に意が注がれた、積極的な年間総合予算形式をもつて編成されています。

□ 基本方針 町民福祉向上を中心として

比久見地内に

住宅二十戸を建設

生活環境の整備

「住みよい生活環境」は人間の生活の基本要件です。

都市下水路の整備については、昨年に引き続いて本年度は能田下水路二四〇メートル、川辺下水路一五〇メートルの実施を計画し、またこれからも課題である上水道建設計画については、いよいよ本格的に取り組み、この事業への投資、出資金および消火栓取り付の負担金の費用も計上し、健康で明るい生活ができるよう「豊かなものづくり」に取り組むことにしております。

そして、生活様式の多様化に伴う廃棄物の問題については、前年度よりこれに関する条例を制定しゴミのない明るい町づくりをおし進めてきました。

かで、町民すべての人々が、健康で明るい生活ができる事を願い前年を上まわる予算を計上しておられます。

また、住宅施策として比久見地内に町営住宅二十戸を建設し、住民生活の向上、安定に努めてまいります。

医療費負担についても幅広い対策を講じてきます。

農業機械化促進に

トラクター導入

といえます。

本年度は、神坂線道路を含めた道路の新設改良、また道路ほぞり新設一、七〇〇メートル、側溝工事一、五〇〇メートルなどの実施を計画しております。それに路面わたつて行なうなど、道路の補修については許す限り広範にわたって実施するよう配慮しております。

産業基盤の整備

寝たきりの老人に
インター ホン取付け

住民の福祉増進については、本年度も積極的におこなっています。

なかでも、老人福祉対策については、昨年より町において医療費負担の軽減および無料化を実施してきましたが、その後国、県においても実施する運びとなり、今後国、県の施策とあいまって一層の充実を図っていきます。また、寝たきり老人については、社会的にもたらされた心のささえとなるよう、新しくインター ホンを取り付けることにしました。

児童福祉対策においては、第二保育園の定員を今までの六十名から八十名にふやし、第一、第二保育園の保母を各一名増員して、心身ともに健やかな児童育成に努めています。

経済発展の先導的役割を果す道路の整備は、快適な住民生活の確保の上からも重要な事業であり、明日の郷土の繁栄につながるもの

最近の急激な経済成長により、農業はその生産性と所得格差の深まりから、その安定性が不安になつてきています。こうした情勢に対処するため、四十六年度より県営ほ場整備事業が行なわれております。三年目を迎えたことしは、一二〇ヘクタールが計画されています。この事業の一層の充実を図るために補助金、かつ農業機械化促進においては、トラクターの導入、オペレーター組合への助成、共同育苗施設設置の補助金なども計上し、農業経営の近代化推進によつて営農の効率化を図り、これから生産の拡充に努めています。

また商工会への補助金増額により、商工業の振興に一層の推進を期していきます。

道坂線道路などの 新設改良を

道路網の整備

課外体育を基本に
スポーツの振興を

教育の振興

町の明日をになう青少年に求めることは、すぐれた知性、豊かな情操、健全な体力と精神にあると信じます。

こんな観念から本年度はとくに社会教育に力を注ぎ、青少年の課外体育の指導、いわゆる学校一般 P.T.A.、それに町の体育関係者が一体となつた、より活動的なスポーツの振興に期してまいります。このための指導員手当、剣道用具、卓球台などの備品購入費、各種スポーツ少年団への助成など思い切った予算を計上し、明るい郷土の建設に役立つ人材の育成に一層の強化をはかつてまいります。

そのほか川辺、下麻生各小学校の無人化による火災通報器の取付、川辺小学校の自動ろ過機の取付工事なども講じております。

一般会計歳入歳出の内訳

〔歳 入〕

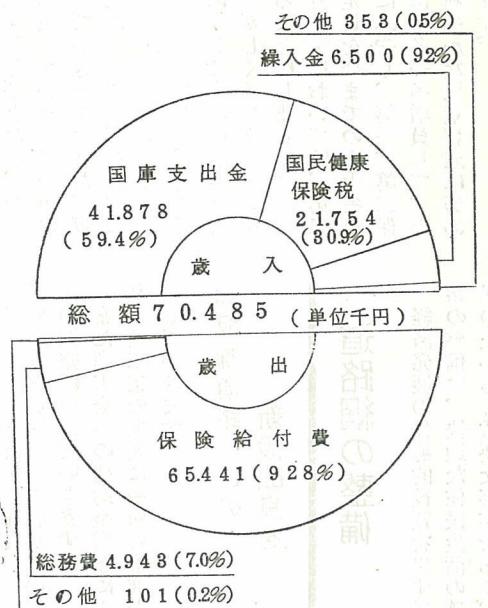
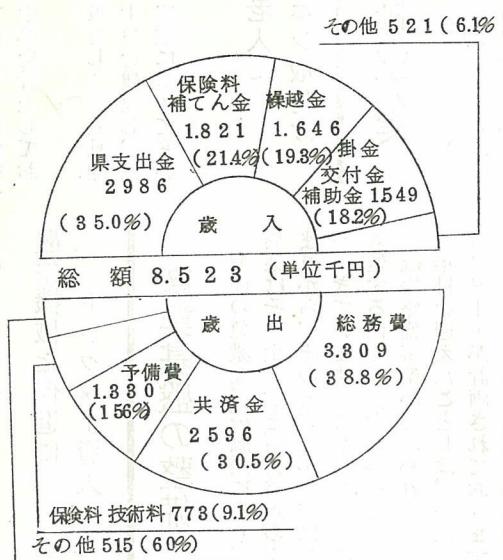
その他	2,039,9千円
繰越金	8,000千円
分担金負担金	12,072千円
県支出金	13,401千円
諸収入	23,068千円
繰入金	41,500千円
町債	41,700千円
国庫支出金	52,724千円
町税	110,536千円
地方交付税	234,183千円

〔歳 出〕

その他	15,488千円
議会費	14,467千円
公債費	18,653千円
消防費	26,048千円
衛生費	29,179千円
農林水産業費	36,784千円
教育費	61,872千円
総務費	76,457千円
民生費	78,640千円
土木費	199,950千円

国民健康保険特別会計

特別会計



公営企業水道会計

資本的収入及び支出

収 入		支 出	
企 業 債	146,000	建設改良費	148,663
出 資 金	8,563	企業債償還金	7,100
分 扱 金	1,200		
計	155,763	計	155,763

學校給食共同調理場特別會計

歳 入		歳 出	
事業収入	24,219	事業費	24,234
諸 収 入	5		
繰 越 金	10		
計	24,234	計	24,234

算 昭和四十七年度一般会計補正予算

振替納税制度を制度化するよう
所要の放正がされました。

土地改良、上水道建設事業の推進と福祉行政の事務の多様化に対応するため、七名増員して職員定数を九十九名としました。

地方自治法の定めるところにより、新しく議会に事務局をおく条例を制定しました。

昭和四十七年度農業共済事業特別会計の歳入歳出の総額にそれぞれ三十三万四千円を追加し、予算総額を七百七十四万円としたことを報告し、承認されました。

- 川辺町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 川辺町農業共済事業事務費の賦課額決定について
- 川辺町農業共済条例の一部を改正する条例について

川辺町道路占用地收条件について
新しく道路法に定める町道の占用料を徴収する条例の制定については、かねてより土木委員会に付託されていましたが、これについて委員長より報告があり、議会において承認、可決されました。

保険給付費の不足分として、六百二十六万三千円を追加し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ五千七百六十三万三千円としました。川辺町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一
部を改正する条例について

みんなで美しい町・健康な町を……

——もえないゴミ——

鉄・ガラス類は区別して

6月から「ゴミ処理券」添付を

一人一人の心がけで
「美しい町・健康な町」を

最近まで都会の問題でしかなかつたゴミ公害は、いまや私達の町でも切実な問題となっています。

このごろ、とくに目につくことは、ジュースやビールの空かん、ビニール袋などが非常に多く出まわっていることです。これらは燃やすこともできず、その処理には誰もが悩まされています。

また、どんな小さな物を買っても、きれいな包装がしてあります。はなはだしいのになれば、ポリスチロールでガッシリと包装されたものもあります。そして実際に必要なものは中味だけであり、これらはすべてゴミとなってしまっています。

鉄クズ類とガラス類 は必ず分けて袋へ

先に述べましたように、こうしたゴミ処理の対策として、昨年より不燃物の収集にあたっておりましたが、燃えないゴミといついわゆるく住みよい町をつくるため

明るく住みよい町をつくるため正しく利用され、皆さん一人一人の心がけが強く要望されます。

袋は収集しないことになりましたので、主旨をご理解のうえ、よろしくご協力くださるようお願いいたします。

母の日（十三日）に急にあらたまつて、赤いカネーションなど買つてきて、なじみのうすいおばあちゃんにとつては「おや、どういう風の吹きまわし」かとびっくりさせてもいけません。しづかに事情を説明して、多少そこは気恥ずかしいこともありますが、わかれ知りのおばあちゃんなら、すなおに受けてくれましょ。



別として、年々ゴミが増えてきているのは確かなことです。

町では、このようなゴミ処理対策の一環として可茂衛生センター

の設立により不燃物の収集につとめております。それゆえ、空地に捨てられるゴミの量は大変少なくなりました。しかし、とくに人目のつかない場所にはまだ気楽に捨てられるようで、散乱したゴミの山を見かけます。

最近では「ノーアン包裝運動」などの住民運動も全国的に盛んで、住民のみなさんのゴミに対する考え方も変わっていると聞きます。ゴミのために、本町の風光明媚さが損なわれることのないよう、ご家庭のみなさんが一人一人心がけて「美しい町・健康な町」にしたいものです。

る鉄クズ類とガラス類を別々の袋に入れた後、新しくその袋に、

の六月からの収集実施にあたっては、鉄クズ類とガラス類を別々の袋に入れた後、新しくその袋に、

立春から数えて八十八日目、今月二日は「八十八夜」です。

むかし小学校の休み時間など、女

の子どうし二人向い合って手を合

わせる「せつせつせ」という遊びですが、あれのテーマソングに歌われた歌を……。

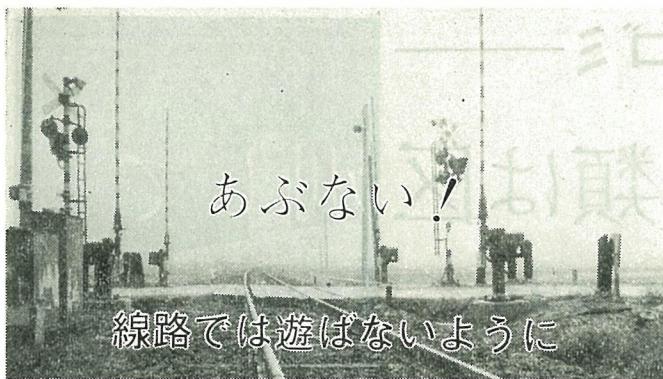
夏も近づく八十八夜
野にも山にも若葉が繁る
きれいに調和した声とやさしい動作はもう見られなくなりましたが
新茶のかおりは、ことしもまた生きてめぐりあえました。

いつも、子もりとるすばんを担当していただいているおばあちゃんには、ぜひこの一番茶を一服さしあげましよう。きゅううすの中の新茶の葉が、注がれたお湯の中で静かにひろがるとき、お互いの心もほぐれてくるのがふしげです。

母の日（十三日）に急にあらたまつて、赤いカネーションなど買つてきて、なじみのうすいおばあちゃんにとつては「おや、どういう風の吹きまわし」かとびっくりさせてもいけません。しづかに事情を説明して、多少そこは気恥ずかしいこともありますが、わかれ知りのおばあちゃんなら、すなおに受けてくれましょ。

数年前まで、ゴミは文化のバロメーターなどといわれ、ゴミが多く出されるところほど文化の程度が高いとされていたのですが、最近はゴミは環境破壊のバロメーターに変わり、ゴミ処理はどの地域でも切実な問題となり、昔みたいに文化のバロメーターなどとノンキなことを言つていられなくなりました。

余録



国鉄では、5月11日から5月30日まで「鉄道妨害防止運動」を実施します。これは線路へ入ったり、レールの土に石や物を置いたり、列車に物を投げるなどのいたずらや、踏切で一旦停止せず、左右の安全も確かめないで横断しようとして列車を止めたり、不幸にして衝突するなどの事故をなくすための運動であります。

これらの事故は、ときには沿線のみなさん方に大きな迷惑をかけたり、尊い人命や貴重な財産を失い、多くの列車を止めたり、遅らせたりすることになります。

国鉄では皆さま方に、安全で愉快な御旅行をしていただくと共に荷物の安全迅速な輸送ができますよう、日夜事故防止に努めていますが、安全を保つためには、どうしても沿線の皆さま方のご協力がなくてはなりません。また列車をみだり急停車させる行為は、法律によって処罰されることもあり、賠償金を支払ってもらわなければなりませんので、特に次のことご注意ください。

△踏切では、人も車も必ず一度止まって、左右の安全を確かめてから通る。

△鉄道緑路内には、絶対に入らない。

△鉄道線路付近では、こどもさんを遊ばせない。

△列車に向って石や物をなげたりレールの上に物を置くなどのいたずらはさせない。

国鉄中川辺駅長・岐阜鉄道公安室長

民の祝日にに関する法律によつて
こどものしあわせを高めるため
こどもの日」が五月五日と定めら
れこの日から児童福祉週間が設け
られることになつています。
なお、世界各国には、国際連合
によつて「世界こどもの日」が定
められ、一九五六年から各国に適
した日をこの「世界こどもの日」
として、世界のこどもの友情と信
愛を育てるこつになつており、日
本では五月五日の「こどもの日」
がこれに当ります。

ある会合の席で「親は子に愛情を与えることができるが、考え方を植えつけることができない親は弓であり、子は矢である……。」という言葉を聞いたことがあります。なるほど、よく考えると現代の親と子の関係をうまくいった言葉です。でも、実の親としては「親の気、子知らず」とかえてくるでしよう。こどもが可愛くて仕方がないから経験の深い親が小言をいつて、考えを植えつけようとするのでしよう。

しかし、必ずそれがほんとう

の愛情であり、こどもを幸福にするでしょうか。この頃よく親子の断絶という言葉を聞きます。その原因は、前に述べた愛情に問題があるのでないでしよう。

親の愛情について

青年協議会長 佐伯和昭

か。今の若者達の考え方は、ずいぶん違つてきてているのです。そ

の若者達に親が良否はともかく自分の考え方を口に出すため頭からねつけて聞えるのです。親

いた時こそ、親としての権限ではなく、一人の人生多様な先輩として、アドバイスすることができたら、ほんとうの愛情を与えることだと思います。

もし、こどもががつまづいたときに、親としての権限ではなく、一人の人生多様な先輩として、アドバイスすることができたら、ほんとうの愛情を与えることだと思います。

とも非常に大切だと思いま

す。もし、こどもががつまづいた時に、親としての権限で

に話す前に行動にうつす、だか

ら大変な事態になる例がよくあ

ります。これは愛情どころの騒ぎではありません。ほんとうの愛情とは、時には「親は弓に

なる」べきです。こどもの

気持ちをよく理解して意見

を尊重、そして信用するこ

とも非常に大切だと思いま

す。

5月5日はこどもの日

その意義を考えよう

わが国では、昔から女児のためのな祭り（三月三日）と男児のための端午の節句（五月五日）が行なわれています。

昭和二十一年七月二

十日に、「国

民の祝日にに関する法律」によつてこどものしあわせを高めるため「こどもの日」が五月五日と定めら

れるこの日から児童福祉週間が設け

られるこつになつています。

なお、世界各国には、国際連合

によつて「世界こどもの日」が定

められ、一九五六年から各国に適

した日をこの「世界こどもの日」

として、世界のこどもの友情と信

愛を育てるこつになつており、日

本では五月五日の「こどもの日」

がこれに当ります。

児童福祉週間では、五月五日から五月十一日までの一週間で、全国各地で次のような運動が進められます。これらになつていています。

▼児童も国民の一員であるという権利を明らかにした児童憲章の趣旨を普及する。

▼母と子の健康と体力の増進をはかる。

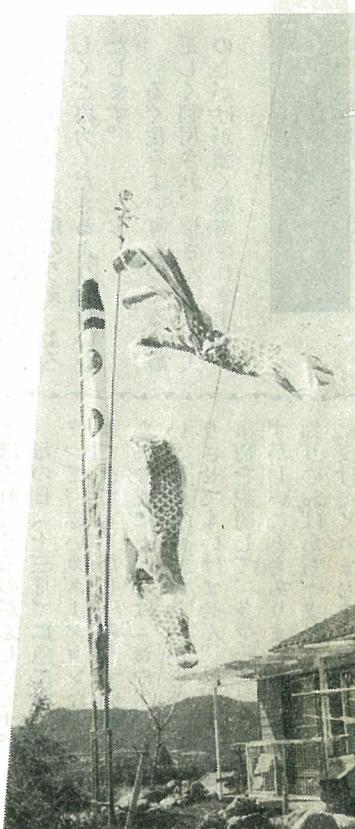
▼こどもが正しく、あたたかい愛情によつて心身ともに健やかに育てられるような家庭づくりと家庭教育の普及をはかる。

▼みなし子など家庭に恵まれないこどものしあわせを高めるため里親制度の周知徹底をはかる。

▼こどもを事故から守るための、環境の整備を進める。

▼心身障害児など気のどくなことをはかる。

このようないきのうちで、家庭や地域（部落や各種団体）で行なえるようなものは、この機会に積極的に実施して、「こどもの日」の意義を深めたいものです。



軽くて安全、経済的な
ランドセルにしました

上米田小学校

上米田小学校（可児一郎校長）

では、ことし新しく入学した児童
十九名に始めての試みとして写真
のようないニール製のランドセル
(ラオンパック)にしました。

これは、上米田保育園長が、か
つてランドセルを背負ったある児

童が交通事故にあって幼い命を失
くしたことを見かれたのをきっかけ
として、児童の登下校時における
事故防止上、このランドセルが

少しでも事故防止に役立てばと同
校と協議し、買入れたものです。

このラオンパックは、重さが約
八百グラムと従来のものより大変
軽く、小さな体で背負うには、そ
の疲労度も少なく、安全でしかも
値段も今までの約三分の一と經濟
的であることから、同校では調子
がよければ来年度も、このラオン
パックにすることです。

(7)

軽くて安全でそのうえ經濟的であ
るといわれるラオンパック



— 昭和48年度 —

町消防団の編成 が確立



村上団長(新)



武市副団長



加納副団長(新)

昭和48年度の川辺町消防団の編成がまとまりました。本年度は、団長、副団長を含む37名が退団、それに同じく37名が新しく入団し、総人員212名をもって本町の防災防災に日々の訓練と努力によって陰の力としての活躍が期待されます。

そして、永年消防活動に尽力され退団された方には町から記念品がおくられ、

その功勞がたたえられました。

なお、役員の構成は次のとおりです。

(数字は分団、敬称略)

- ▶ 団長、村上武(下飯田) ▶ 副団長、武市文夫(上川辺) 加納五男(中川辺) ▶ 分団長① 加藤正明(鹿塩) ② 座間正勝(下川辺) ③ 横山哲彦(比久見) ④ 井上貞美(下麻生) ▶ 副分団長① 土屋重弘(上川辺)、井戸康利(鹿塩) ② 平岡大三(中川辺) 有本勝(下川辺) ③ 土谷喜久男(下吉田) 長谷川文則(福島) ④ 長沼猛雄(下麻生) 仙田孝雄(下麻生)

みんなのなかで、国民年金保険料が納め忘れのままになっているかたはありませんか。自分では納めたと思いこんでいるが悪かったりして、つい納め忘れのままになっているかたがいます。今までの間に、どこか納め忘れている期間がないか、一度よく確かめてみてください。国民年金の保険料は、必ず役場の指定する納期までに納めていただくことを

この保険料を納期限までに納めていませんと、万一自分が交通事故などで障害者になったり、病気でからだが不自由になったり、あるいは、一家の柱ともいいうべき主人が亡くなられたときなどに、障害年金や母子年金などが受けられない場合があります。このような事故がおきてから、あわてて保険料を納めてもまた合わないわけです。

また、年をとつてから保険料納付済み期間が足らないため、せつ前納すれば、保険料を納め忘れたため、年金が受けられないという心配がいらくなり、納める手数料もかかりません。

また、所得がないなど經濟的に保険料を納められないかたには、保険料の納付を免除する制度がありますから、役場の窓口でご相談ください。

国民年金

納め忘れの 保険料はお早く

この保険料を納期限までに納めています。

保険料を納める方法は、納付書を使用して指定金融機関に納めて前納することになっています。

このほかに保険料のある期間まで前納することもできます。

保険料を納める方法は、納付書を使用して指定金融機関に納めて前納することになっています。

ひとつこと

ー学校給食センターよりー

かくの老齢年金まで受けられなくなってしまうこともなりかねません、せっかく国民年金に加入しないことのないよう、保険料は必ず納期限までに納めましょう。

前月発行の広報に掲載した、学校給食センターの使用する合成洗剤について、ゴールドマリンとアミリーの洗剤のなかに最近話題となっているABS(アルキルベンゼンスルホン酸塩の略号)が含有されていて、それがどうか県消費生活センター解してくいタイプ)が含有されていました。

その結果がさる三月二十七日、電話でABSは含まれていないと

いう回答があり、給食センターでは現在ゴールドマリン(アミリーハーは使用せず)を使っています。

また、食用油について「干葉ニッコー」の製品は使用しておりま

